

# ER・EK型 引き違いドア

## スガツネレールソフトクローザ仕様

### 取付け要領書

#### ⚠ 注意事項

- ・ 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。保管の際は、長時間の横積み状態はなるべく避けて下さい。ドアやパネルが反ってしまう恐れがあります。
- ・ 持ち手や引き手にぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、持ち手等が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ・ 錠前は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ・ 衝撃吸収用ソフトクローザは分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなります。
- ・ 開口枠およびレールを取付けるに当たり、下地としてキャップチャンネルを使用しますが、キャップチャンネルのパネルへの固定にはリベットの使用を推奨します。ドリルネジでのキャップチャンネルの固定は、ドアの重量によっては開口枠やレールの脱落の原因となりますのでご注意ください。
- ・ 扉を吊る前に、表面材の養生シートを“剥がして”おいてください。特に扉が重なる箇所については、吊り込み後には大変“剥がし難い”状態になります。
- ・ **開口枠およびレール取付けの際に発生する切粉は、吸引やエアブローなどで完全に除去してください。**
- ・ 掃除の際には柔らかい布やスポンジなどを使い、金属タワシや金ベラなどの使用は避けてください。金属ヘラやタワシなどで擦ると、表面のアルマイトが傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。

08802-AKT-001-01

# 目 次

## 工事手順について

1. キャップチャンネルの仮止め	1
2. 開口枠の組立て（2枚割）	1
3. 開口枠の組立て（4枚割）	2
4. 開口枠の取付け	3
5. キャップチャンネルの固定	4
6. ソフトクローザの取付け	4
7. レールの取付け	5
8. ガイドブロックの取付け	5
9. トリガーの取付け	6
10. ブラケットの取付け	6
11. ドアの吊り込み	7
12. レールカバーの取付け	8
13. 化粧カバーの取付け	8
14. 仕上げ	9

### 注意

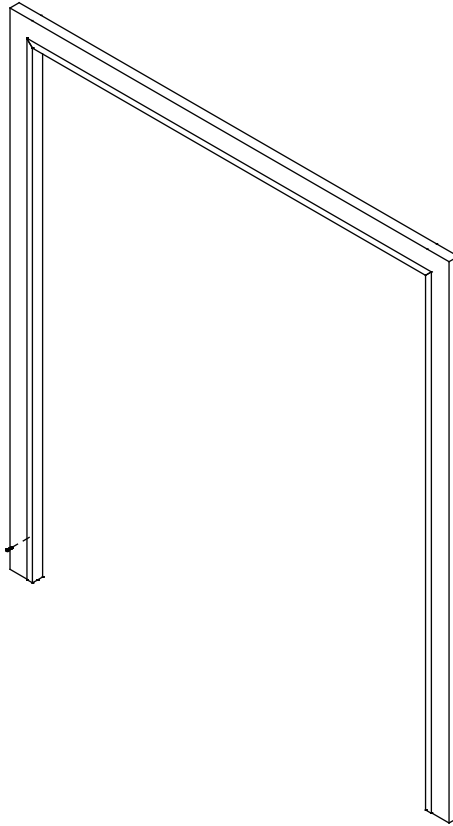
レール取り付けの際に発生する切粉は、吸引やエアブローなどで完全に除去してください。

## 工事手順について

### 1. キャップチャンネルの仮止め

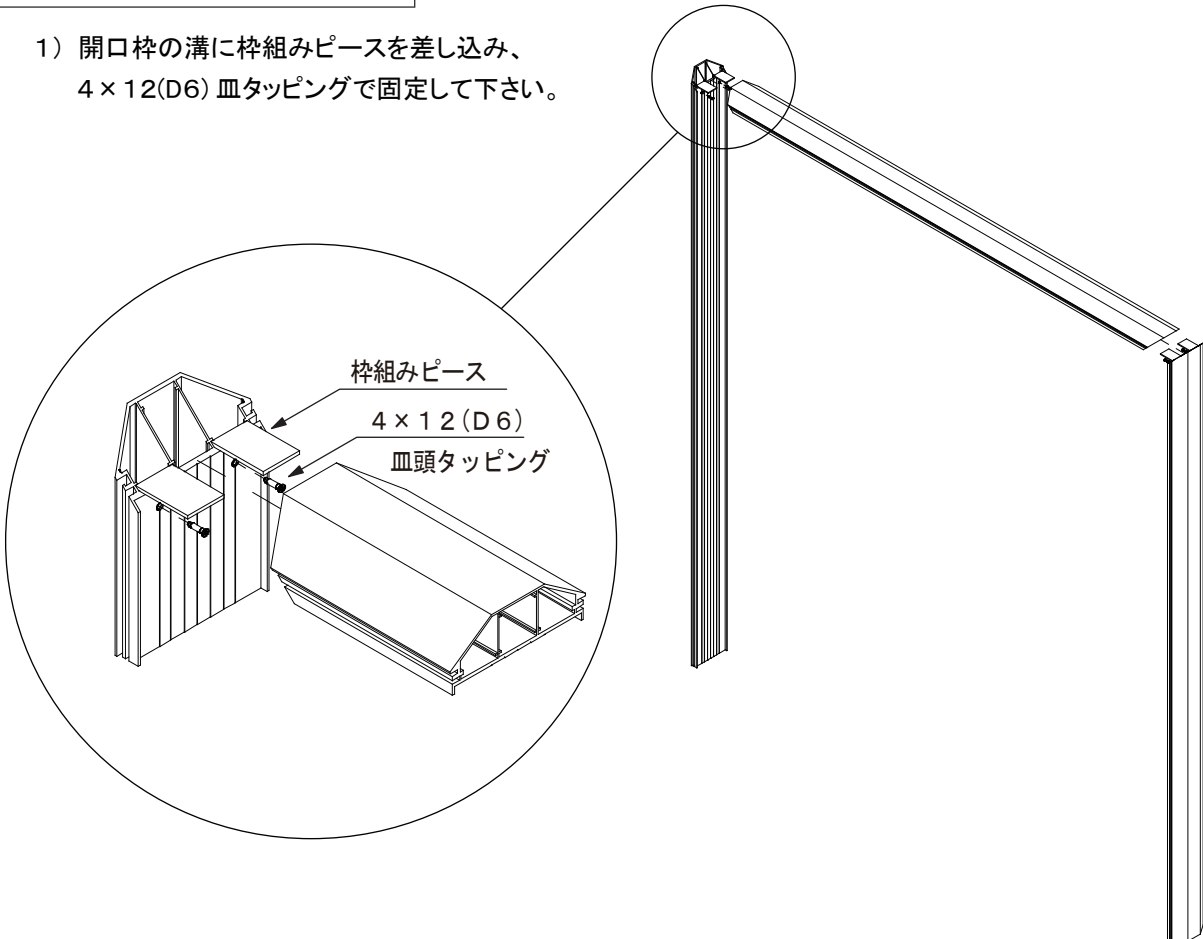
- 1) 開口にチャンネルをはめ込みます。
- 2) チャンネルのトメが合うように調整し、レーザーで水平を確認しながらドリルネジで仮固定して下さい。

トラス頭ドリルネジ(細目) 4×16



### 2. 開口枠の組立て (2枚割)

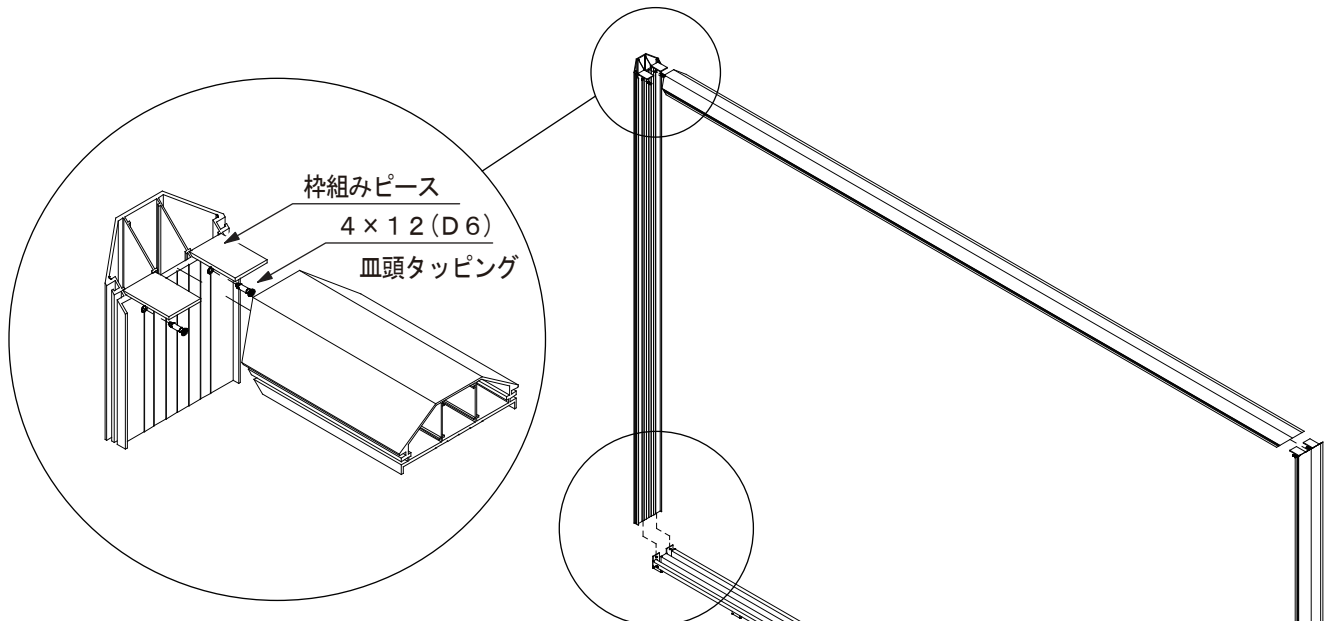
- 1) 開口枠の溝に枠組みピースを差し込み、4×12(D6) 皿タッピングで固定して下さい。



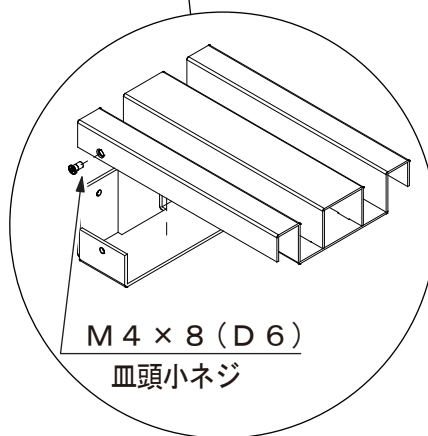
## 工事手順について

### 3. 開口枠の組立て（4枚割）

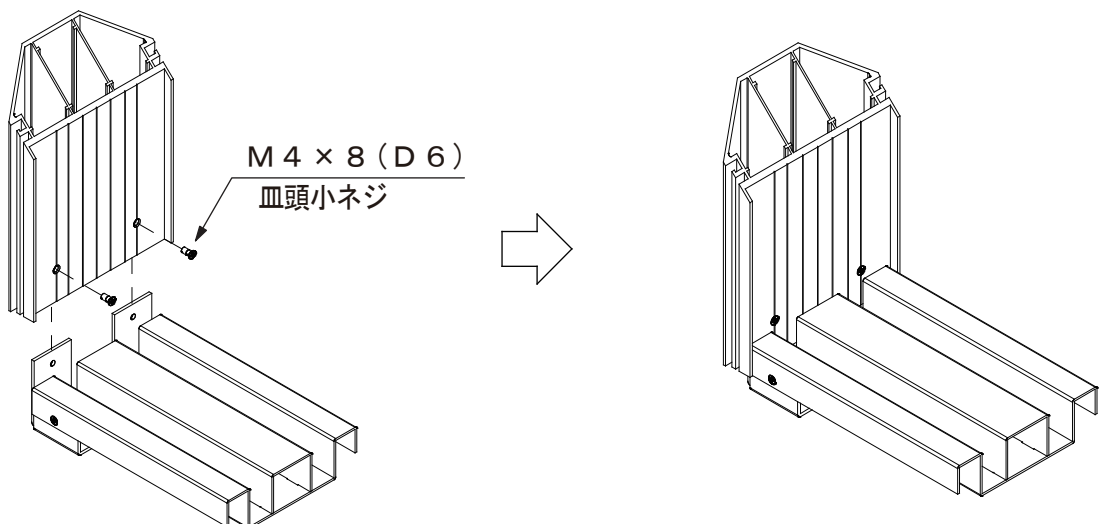
- 1) 開口枠の溝に枠組みピースを差し込み、  
4 × 12 (D6) 皿タッピングで固定して下さい。



- 2) 結合アングルを床レールに取り付けて下さい。



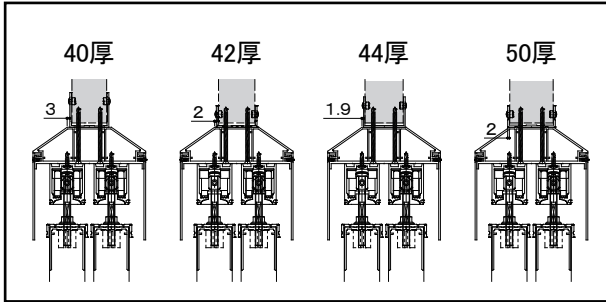
- 3) 開口枠（縦枠）下レールを差し込み、開口枠と下レールを固定して下さい。



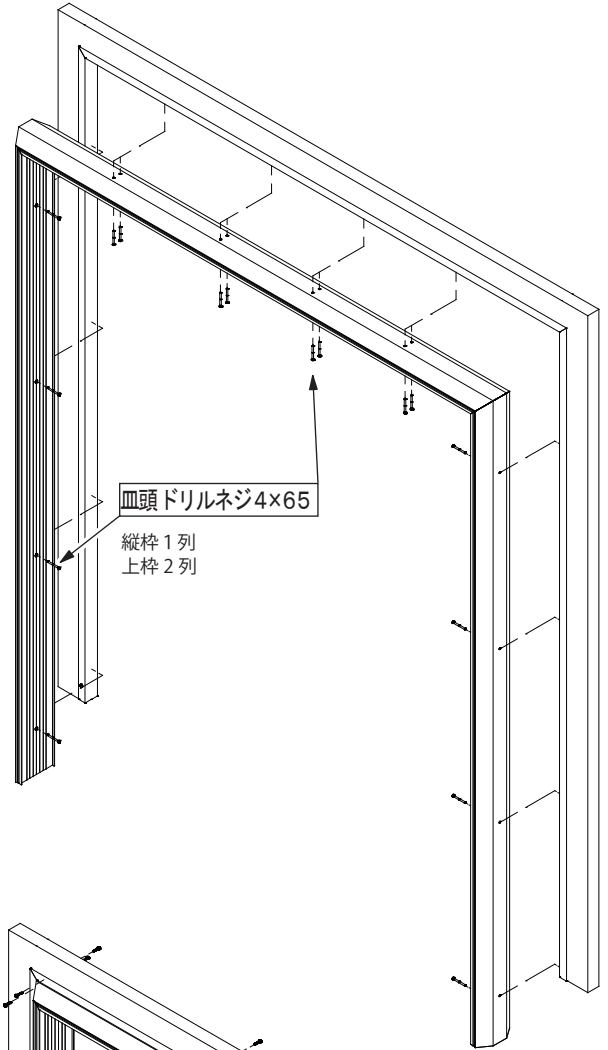
## 工事手順について

### 4. 開口枠の取付け

- 1) レーザーで垂直・水平を確認し、4×65皿頭ドリルネジで開口チャンネルに固定します。前後方向の取付け位置は、下図を参考にして下さい。



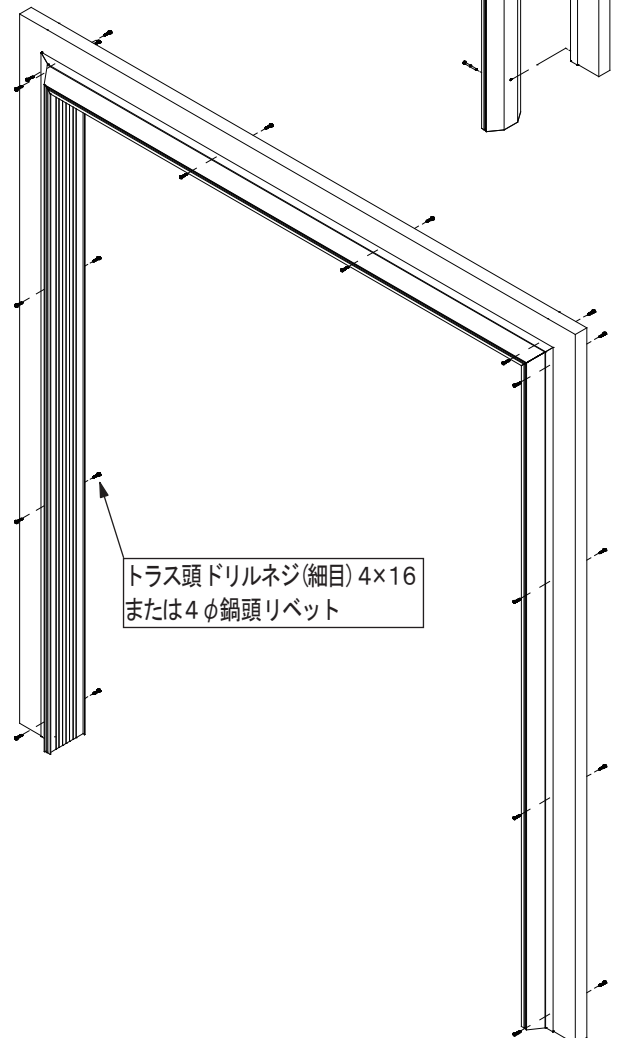
※ネジ固定は縦枠は1列、横枠は2列にてお願いします。



### 5. キャップチャンネルの固定

- 1) キャップチャンネルのトメが合うように調整し、開口枠の垂直を確認して下さい。
- 2) 4×16トラス頭ドリルネジ（細目）または4φ鍋頭リベットで表裏ともに固定して下さい。

トラス頭ドリルネジ(細目) 4×16  
または4φ鍋頭リベット

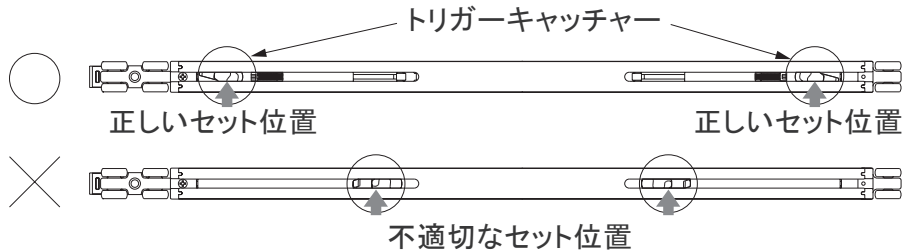


## 工事手順について

### 6. ソフトクローザの取付け

- 1) ソフトクローザを取付ける前に、下図の正しい位置にトリガーキャッチャーがセットされているか、クローザ内部を確認して下さい。

※ 確認しないで取り付けた場合、扉が引き込まれない故障の原因になります。

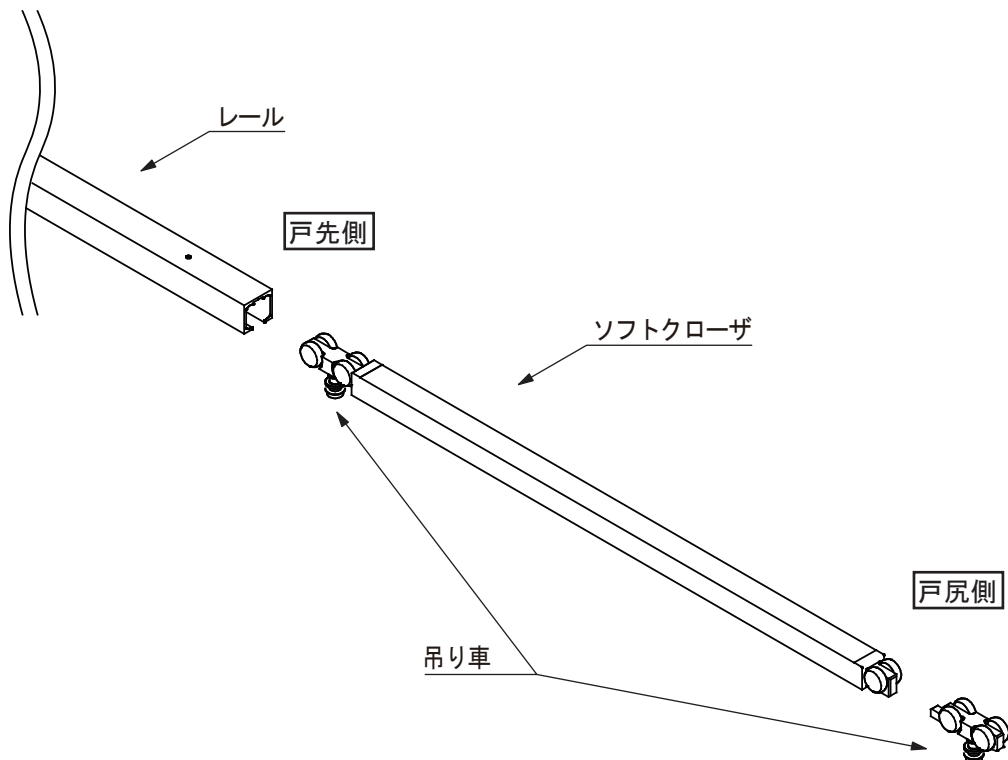


位置が正しくない場合、φ6の硬い丸棒でトリガーキャッチャーを引っ掛けて正しい位置に戻して下さい。



- 2) 各 부품の向きに注意して、ソフトクローザ、吊り車の順にレールに組み込みます。

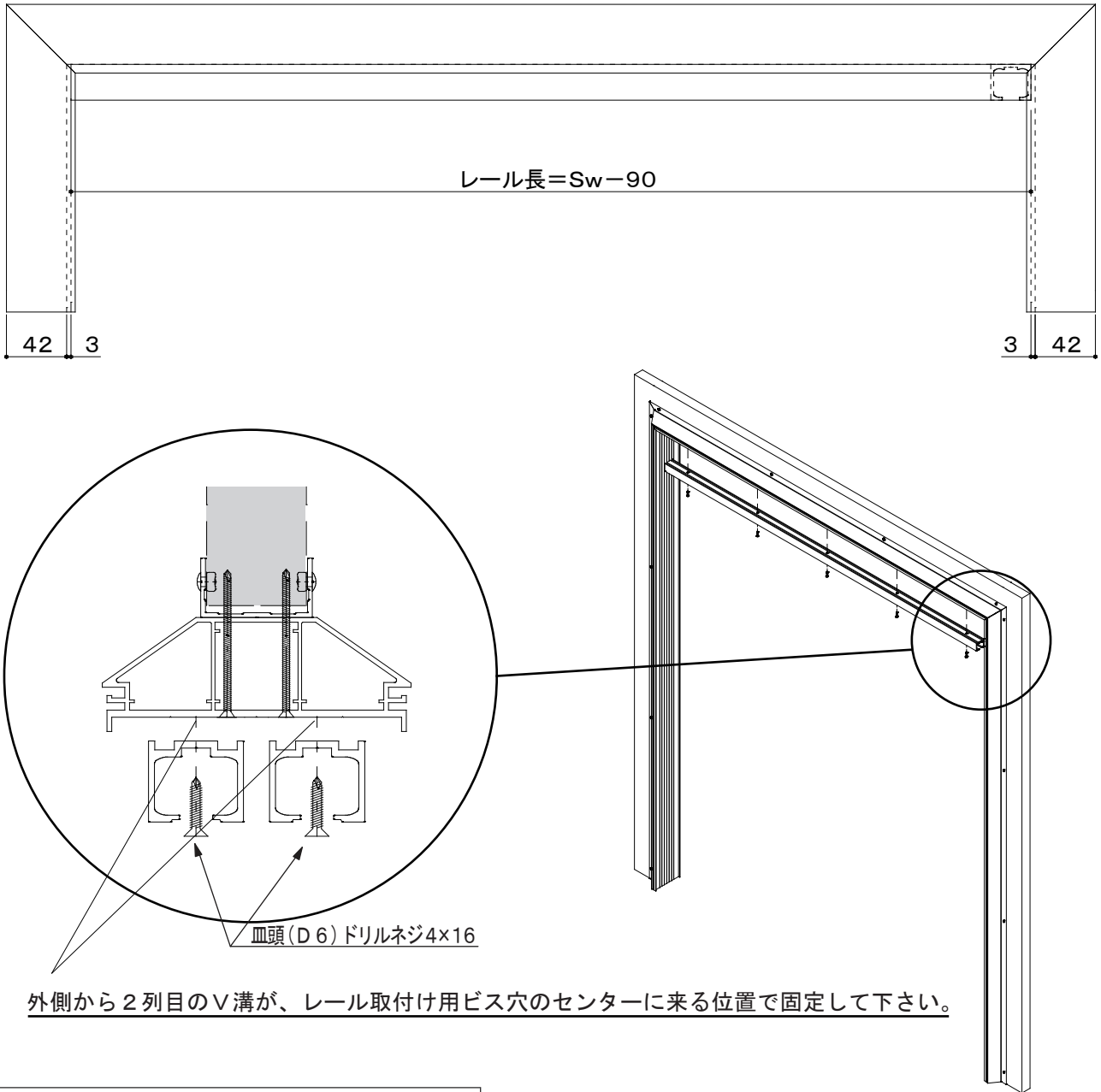
※ レールに組み込んだ後、レールを傾けると吊り車が飛び出し、吊り車が破損してしまう恐れがあります。必ず養生テープなどで吊り車を仮止めしてレールから落ちないようにして下さい。



# 工事手順について

## 7. レールの取付け

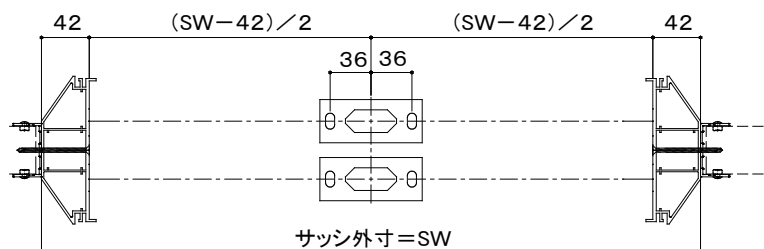
- 1) 下図の寸法を目安に、レールを開口枠上部に取付けて下さい。下図の寸法を目安に上部開口枠にドリルネジで取付けて下さい。



## 8. ガイドブロックの取付け（2枚割のみ）

- 1) 開口の中心、扉が通る軌道の上にガイドブロックをM6のアンカーで床に固定して下さい。

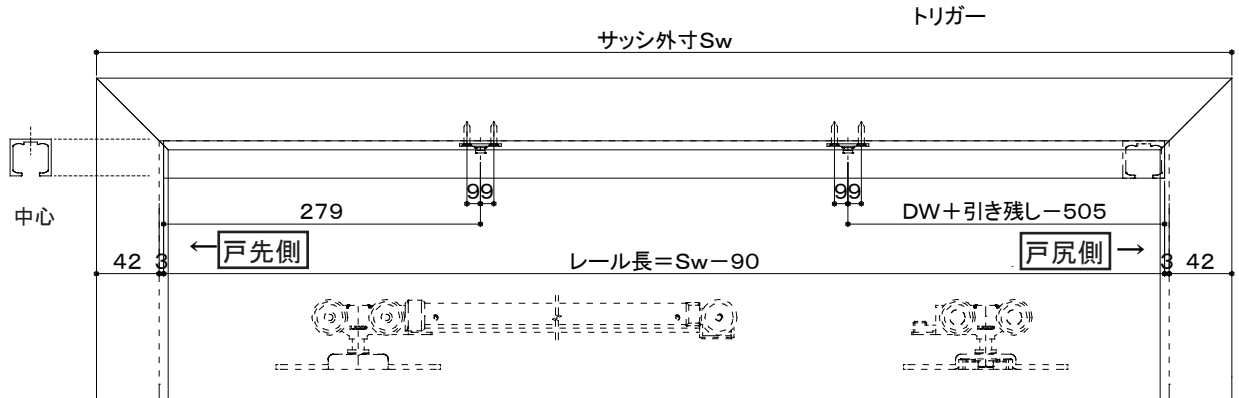
※ 4枚割にこの作業はありません。



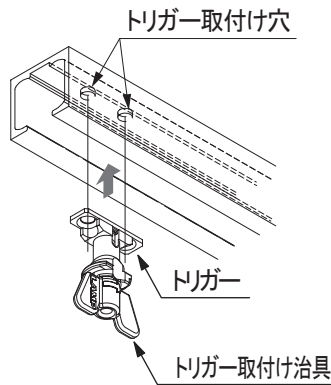
# 工事手順について

## 9. トリガーの取付け

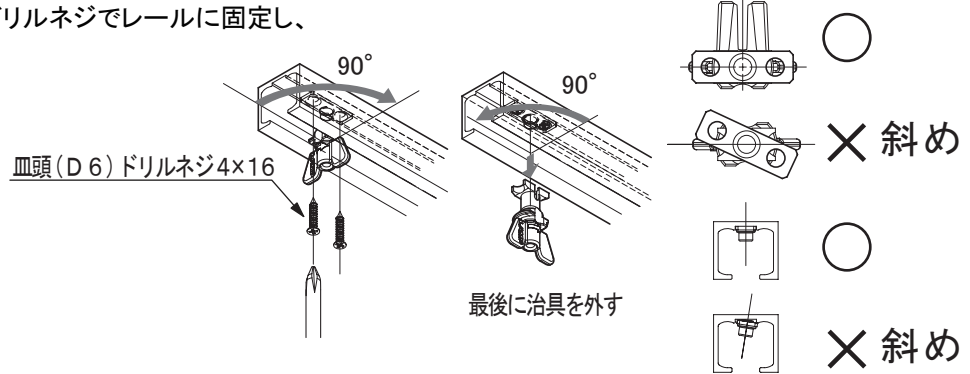
1) 下図の位置にトリガー取付け用下穴 (3.5φ) を開ける。(戸先と戸尻で取付け位置が異なります)



2) トリガーと治具をレールに開いているトリガー取付け穴に合わせます。

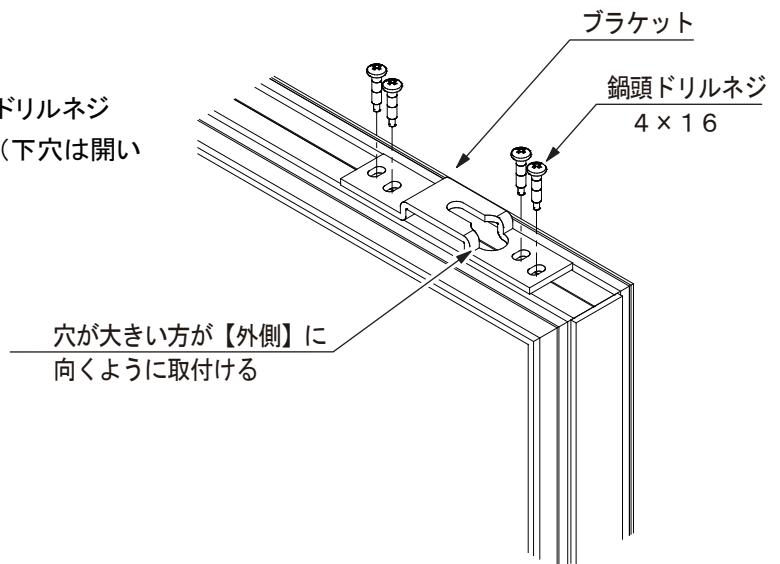


3) トリガーを皿頭 (D6) ドリルネジでレールに固定し、治具を外して下さい。



## 10. ブラケットの取付け

1) 吊り車に付属しているブラケットを、鍋頭ドリルネジ 4×16で扉上部両側に取り付けて下さい (下穴は開いています)。

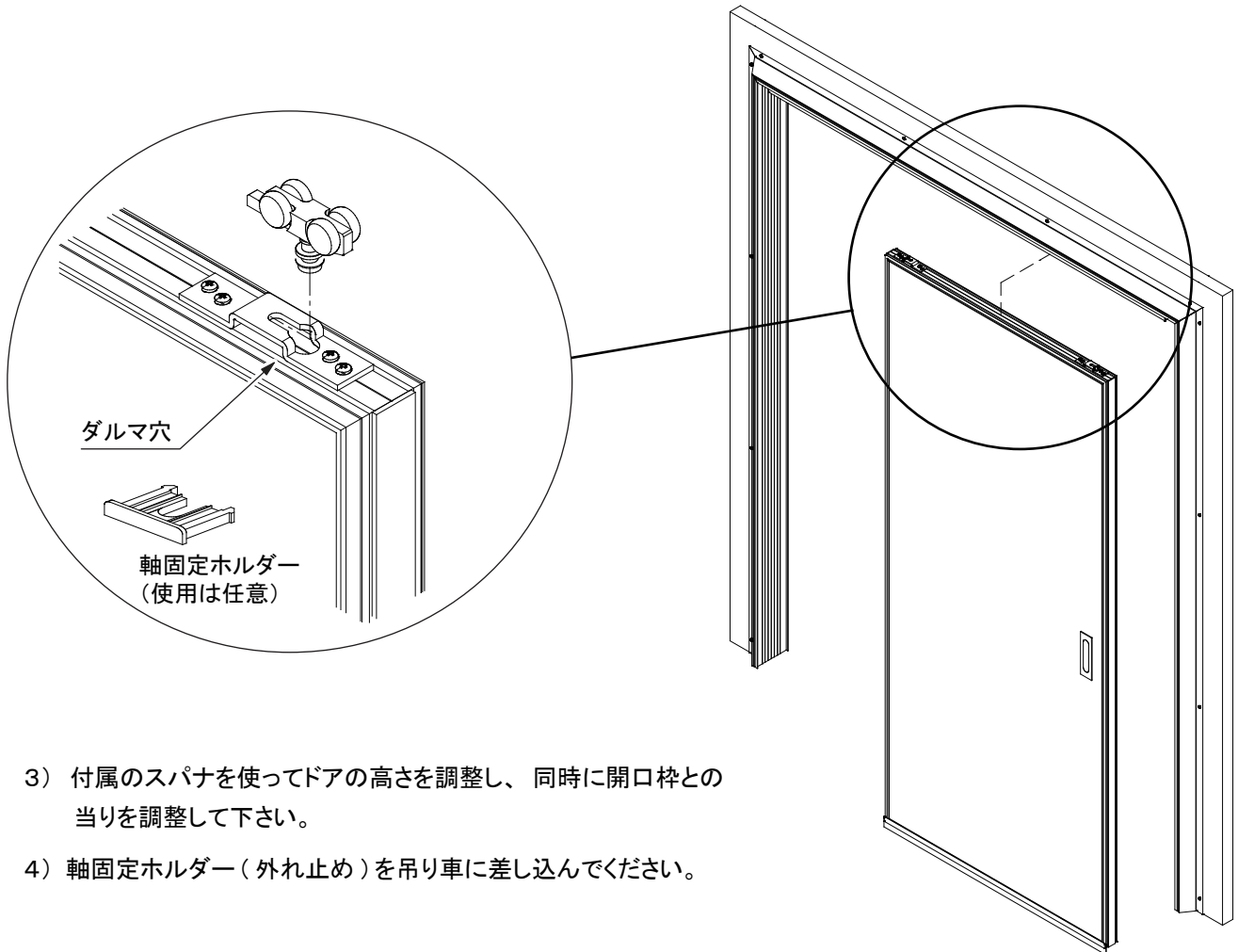




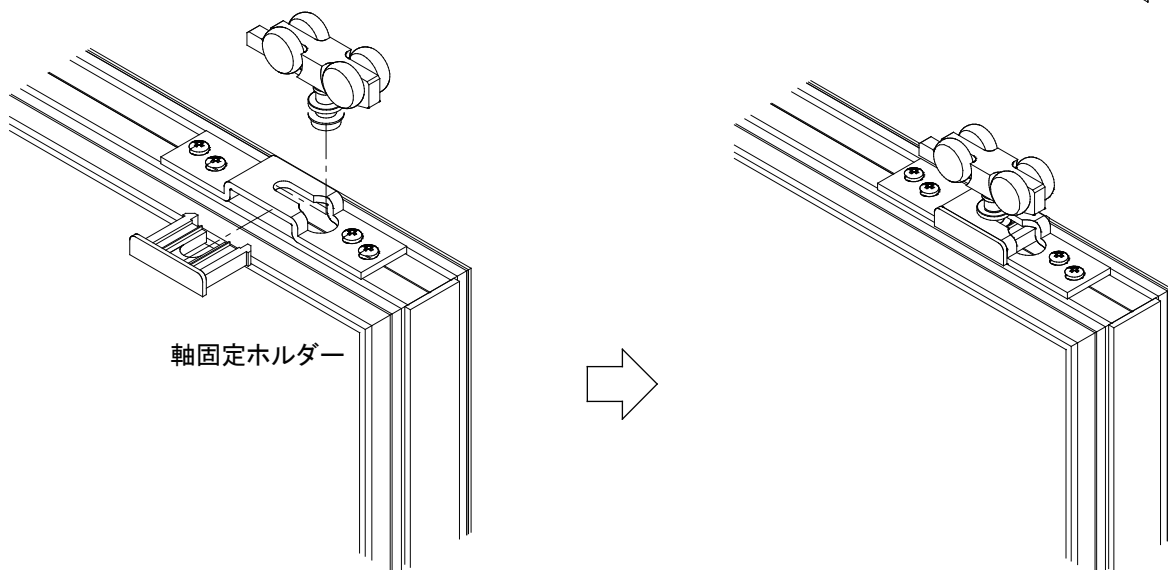
## 工事手順について

### 11. ドアの吊り込み

- 1) 扉を持ち上げて（または扉下部にかいものをして）、吊り車のボルトナットをブラケットのダルマ穴の大きいほうに入れ、吊り車をスライドさせます。
- 2) 扉を開口枠に当たるまでスライドさせて下さい。（そのままの状態では吊り車から扉が外れやすいため、軸固定ホルダー（外れ止め）を吊り車に差し込み、吊り車が外れないように仮止めすると作業しやすいです）



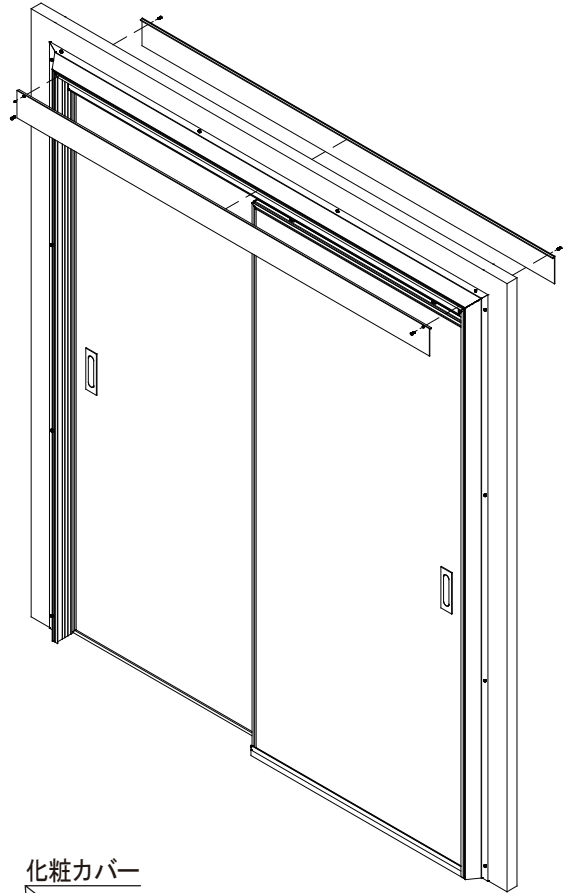
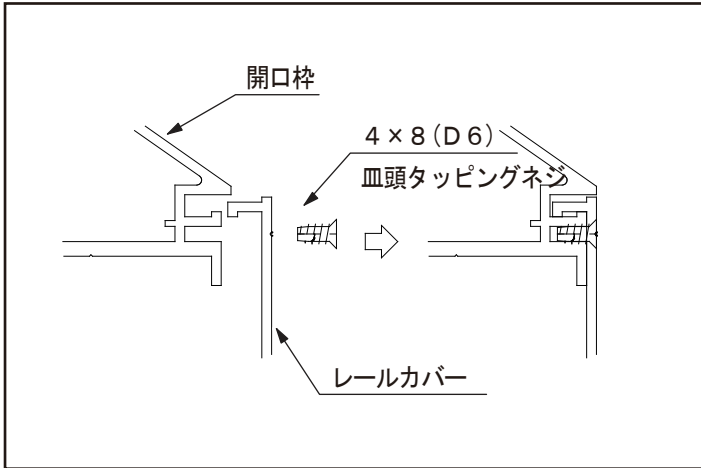
- 3) 付属のスパナを使ってドアの高さを調整し、同時に開口枠との当りを調整して下さい。
- 4) 軸固定ホルダー（外れ止め）を吊り車に差し込んでください。



## 工事手順について

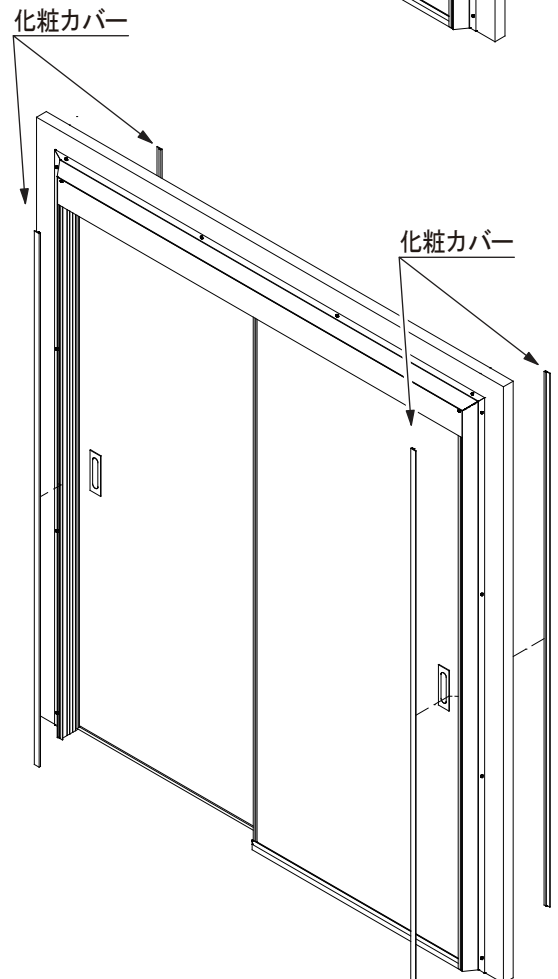
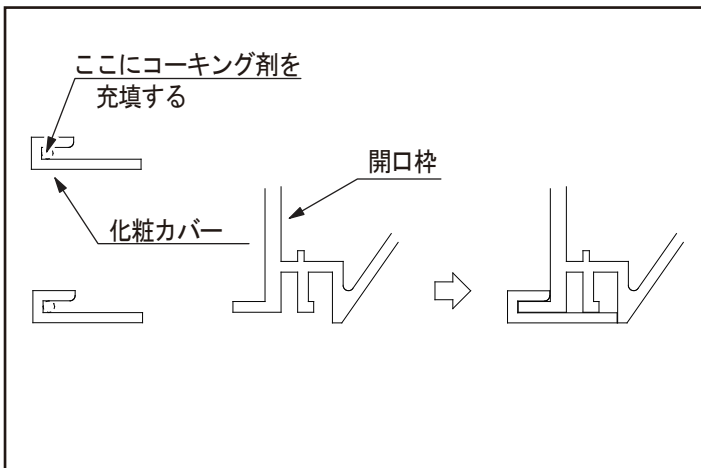
### 12. レールカバーの取付け

- 1) レールカバーを開口枠の溝に差し込み、皿タッピングネジでレールカバーを表・裏とも固定します。



### 13. 化粧カバーの取付け

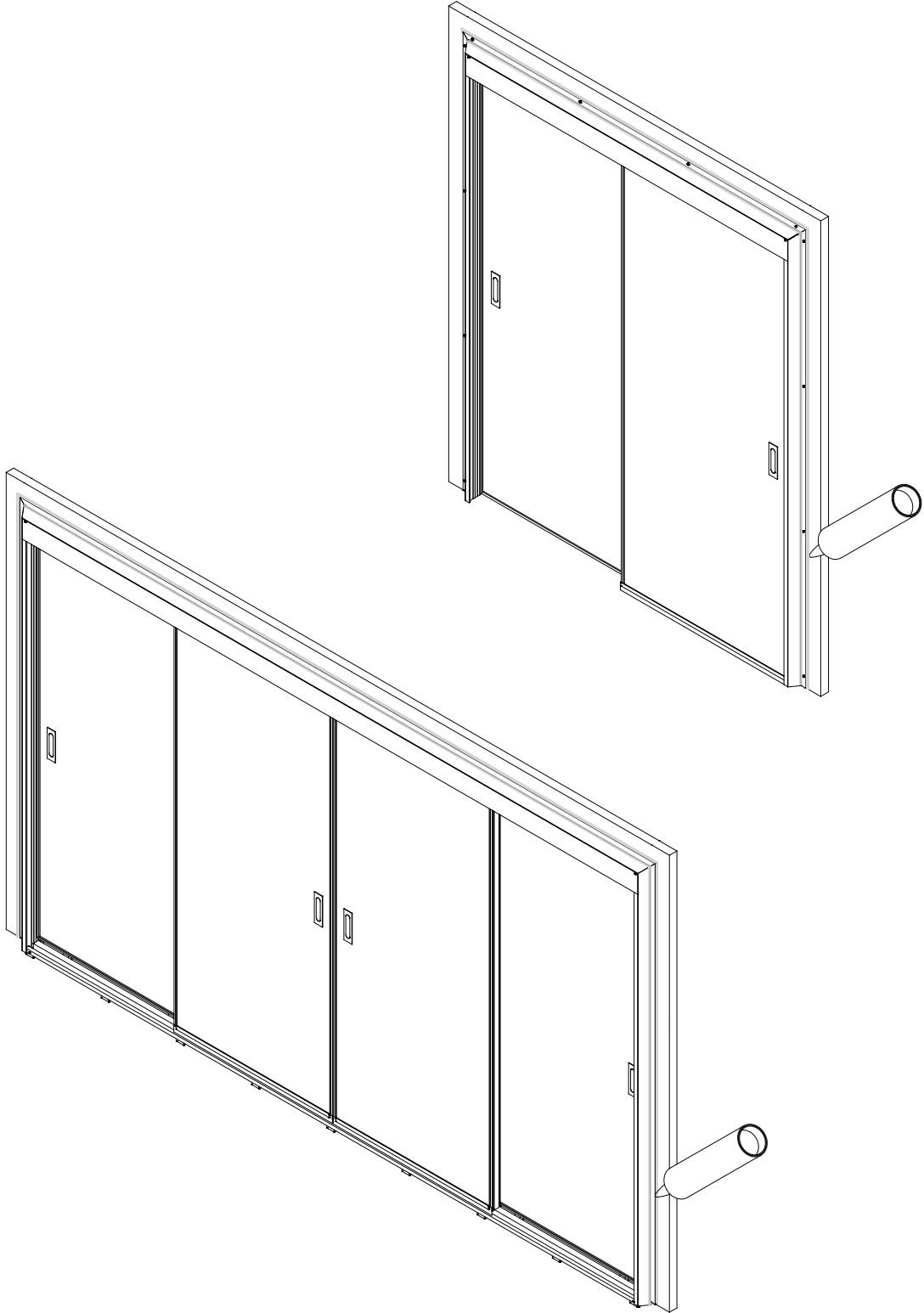
- 1) 化粧カバーの裏側にコーキング剤を充填し、縦側の開口枠両側の縁に化粧カバーを取付けて下さい。



## 工事手順について

### 14. 仕上げ

- 1) キャップチャンネル、開口枠の周囲などにコーキング処理を施します（指示がある場合）。



---

サンワイズ株式会社

〒424-0204 静岡県静岡市清水区おきつな興津中町848  
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <https://www.sunwizz.co.jp/>